

技能評価システム移転促進事業（SESPP）

事業実施報告書【カンボジア】

- ◆2019年1月15日（火）～18日（金）
- ◆カンボジア・プノンペン市 産業技術訓練校（ITI）
- ◆配電盤・制御盤3級 技能評価トライアル・評価者認定

2019年1月

1. 事業の全体概要

- (実施期間) 2019年1月15日(火)～18日(金)
 (実施場所) カンボジア王国・プノンペン市
 産業技術訓練校(ITI)
 (職種) 配電盤・制御盤3級 技能評価トライアル・評価者認定
 (講師) 萩生田 幸男氏 (東芝インフラ機器テクノロジー株式会社)
 (参加者数) 受検者5名 評価者9名(うち認定対象者5名)

(実施日程)

| 日時 | 活動名(指導内容) |
|-------------------------|---|
| 1月15日(火) 08:30～16:00 | 【技能評価トライアル&評価者認定】 開講式 ① オリエンテーション(1時間40分)(スケジュール、評価者認定説明、履歴書の書き方、チェックシート、自己評価等) ② 技能評価トライアル実技試験準備(工具・材料・器具・測定器チェック、役割分担・会場準備) |
| 1月16日(水) 08:30～16:00 | 【技能評価トライアル&評価者認定】 ① 学科試験トライアル者受付 ② 学科試験説明(20分)(学科担当以外は実技トライアル準備) ③ 学科試験(50分)(学科担当以外は実技トライアル準備) ④ 学科採点(30分)(学科担当以外は実技トライアル準備) ⑤ トライアル準備(4時間)(役割決定) |
| 1月17日(木) 08:30～16:00 | 【技能評価トライアル&評価者認定】 ① トライアル者受付 ② 実技試験説明、工具・器材点検(25分) ③ 実技試験(2時間30分) ④ 実技試験(1時間30分) ⑤ 延長(30分) ⑥ 採点(1時間30分) |
| 1月18日(金) 08:30～16:00 | 【技能評価トライアル&評価者認定】 ① 採点(3時間) ② 採点まとめ(1時間) ③ 評価者ヒアリング(30分) ④ トライアル評価会(意見交換会:40分) 閉講式 |

2. 講評

◆ 総評

配電盤・制御盤組み立て作業において2019年1月15日より18日まで、カンボジアで技能評価トライアル(SET) (*1)及び技能評価者認定(SAC) (*2)を開催いたしました。

過去2年は、SEM(*3)・SAT(*4)・SETを繰返し、昨年11月にはVTM(*5)も実施し本職種としては初めての技能評価者認定(SAC)を実施いたしました。今まで学んできた成果として、認定対象者であるアセッサー及びアシスタントはSETの準備・実施・採点評価項目に対して一生懸命に取り組み、大きな成果を出していただきました。今後更なる活躍を期待いたします。

(*1) SET：技能評価トライアル (*2) SAC：技能評価者認定 (*3) SEM：技能評価技法
(*4) SAT：技能評価者講習 (*5) VTM：職業訓練技法

3. 受講者へのアンケート結果

◆ 受検者5名（回答者5名）

| | | | |
|------|---|-------|------|
| 満足度 | ：大変満足=3名 満足=2名 | 満足度 | 100% |
| 役立ち度 | ：大変役立つ=2名 役立つ=3名 | 役立ち度 | 100% |
| 継続性 | ：是非継続すべき=3名 継続すべき=1名 どちらともいえない=1名 | 継続希望度 | 80% |

【意見・感想】

- ・この試験は、自身のスキルの向上と所属機関にとって、非常に役立つし有益です。次年度は、新しいトライアルを所属機関で実施してほしい。(PPI)
- ・配電盤・制御盤の1級と2級のVTMを実施してほしい。そして、配電盤・制御盤の1級と2級のSETを実施してほしい。
- ・EDCが電源と火災警報システムを遮断したときの発電機としての回路制御発電機同期システムATS=2名
- ・ソーラーシステム

◆ 評価者9名（回答者9名）

| | | | |
|-------|--------------------|-------|------|
| 満足度 | ：大変満足=7名 満足=2名 | 満足度 | 100% |
| 役立ち度 | ：大変役立つ=5名 役立つ=4名 | 役立ち度 | 92% |
| 能力向上度 | ：大変向上した=1名 向上した=8名 | 向上度 | 100% |
| 継続性 | ：是非継続すべき=9名 | 継続希望度 | 100% |

【意見・感想】

- ・配電盤・制御盤2級をサポートして欲しい =3名
- ・このプログラムを1級までサポートしてほしい。 =2名
- ・オートメーション、fault findingのワークショップを行ってほしい。
- ・配電盤・制御盤1級及び2級のトライアルを実施してほしい。 =2名
- ・モーター・コントロール 特にジェネレーター・メンテナンス PLCコントロール

以上